

平成25年度第5回川崎区区民会議すこやか・共に生きる部会摘録

日時：平成26年1月21日（火）午後6時30分

場所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 8名

石渡勝朗、新井トキ子、小泉忠之、知念ジョアンナ、富田順人、原千代子、
深澤香織、森脇卓郎

参与 0人

傍聴 0人

1 開会

(1) 事務局

- ・ 会議の公開、会議録の開示、会議の記録、広報としての写真撮影等の説明
- ・ 配付資料の確認

(2) 部長あいさつ

2 議題

(1) 報告事項

ア 今後の審議スケジュールについて

資料1に基き、今後の審議スケジュール案について確認した。

(2) 審議事項

ア 子どもを地域で支える、子どもの生きる力について

資料2に基き、1月28日（火）に大師地区で開催予定の「情報

交換会」の概要を確認し、意見交換した。

■ 討議結果（資料掲載の内容に加えて確認された内容）

- ・ 参加呼びかけ団体について、大師中学校の地域教育会議の担当者とは、まだ連絡がとれていない。ボーイスカウト、ガールスカウト及び子ども文化センターの指定管理受託団体には参加依頼の連絡を済ませ、返事

待ちである。（1月21日現在）

- ・ 区民会議委員は運営支援及びオブザーバーとして参加する。参加予定委員のリストに小泉委員を加える。

- ・ 参加各団体の意向を伺いながら、情報交換会の継続的な開催に向けた

あびーる はたら おこな
アピール、働きかけを行う。

- かいじょう ふじさき こぶんか せんたー は 21 じが ちゅうしゅうきげんじこく
会場の藤崎子ども文化センターは21時が撤収期限時刻となっている。
いけんこうかん も あ えんちやう しや い ぶんていど げんど
意見交換が盛り上がれば延長も視野に入れるが、90分程度を限度とし
て区切りをつけて次回につなげる。

■主な意見

もりわきいいん こんご けいぞくかいさい そうてい あびーる せつきよくてき おこな
森脇委員 今後の継続開催を想定したアピールを積極的に行い、それに
たい かくだんたい いけん うかが きかい も
対する各団体の意見を伺う機会を持ちたい。

ちねんいいん ぶん はっぴようじかん かくだんたい かつどうないよう りかい
知念委員 3分という発表時間では、どこまで各団体の活動内容を理解で
きるかどうか。活動上の悩みなどまで聞ければ良いと思うが、時間配分が
しんぱい
心配だ。

いしわたぶかいちやう さいしよ しょうかい かつどうないよう ちゅうしん かんたん す
石渡部会長 最初の紹介は活動内容を中心に簡単に済ませる。ただし、そ
れだけではもったいないので、その後の意見交換で各団体の悩みなども
ひきだ
引き出したい。

あらいいん さんかしゃ かおみし しんぱい しゃかい
新井委員 参加者が顔見知りばかりになってしまわないか心配だ。「社会を
あか うんどう さまざま だんたい さんか きょうりよく も あ
明るくする運動」は様々な団体が参加・協力して盛り上げている。きっ
かけがあれば、連携できる団体はあると思う。顔を合わせる機会を増やし
ていきたい。

ふかさわいいん かいさい しゅし つた じゅうよう
深沢委員 開催の趣旨をしっかりと伝えることが重要になりそうだ。また、
ちいき こ とくちやう ふ まえた うんえい
地域による子どもの特徴なども踏まえた運営ができるようになると良い
と思う。

いしわたぶかいちやう くみんかいぎいいん おぶざーばー さんか き
石渡部会長 区民会議委員はオブザーバーとしての参加となるが、気が
ついでん こんご む はたら とうじつはつげん ねが
付いた点や今後に向けた働きかけなどについては、当日発言をお願いし
たい。

イ 外国人も住みやすいまちづくりについて

しりよう もとづ こんご しんぎすけじゅーる たげんご たいおう まどぐち
資料3に基き、今後の審議スケジュール、「多言語に対応した窓口
おける問答集作成」などの課題解決策の内容等について討議した。

■討議結果

- がいこくじんしみん がわ かだいはあく ひつようせい ほうほう こんご けんとう
外国人市民の側からみた課題把握の必要性、方法について、今後の検討
かだい ほうこくしょ けいさい
課題として報告書に掲載する。

■主な意見

はらいいいん とうじしゃ がいこくじんしみん こえ ちやうさ じつげん いた
原委員 当事者である外国人市民の声の調査についても、これまで実現に至
らなかったが、残りの期間でも検討を続け、今期の報告書に掲載したい。

じむきよく ぶかいおよ ぜんたいかい しょうにん え もんだい じかんてき
事務局 部会及び全体会での承認を得られれば問題はないが、時間的に
ちやうさ ないよう じつし かた むずか
調査の内容や実施まで固めるのは難しいのではないかと。

もりわきいん かだい のこ ひょうげん もう おく じこう けいさい
森脇委員 「課題として残っている」という表現で申し送り事項として掲載

してはどうか。

はらいん らいねんど いこう しみん きょく がいこくじん しみん たいしょう
原委員 来年度以降、市民・こども局で外国人市民を対象とした
あんけーと ちようさ おこな けいかく ちようさひよう ないよう けんとう だんかい
アンケート調査を行う計画があり、調査票の内容を検討している段階
と聞いた。区ごとの特性分析もできるのではないかと期待しており、働き
かけていきたい。検討課題として、ぜひ掲載してほしい。

ウ 地域における健康の推進について

しりよう もどづ よぼうせっしゅ かか あんけーと ちようさ けっか
資料4-1～4-4に基き、予防接種に関わるアンケート調査結果
(しりよう かくよぼうせっしゅ じょうほうていきよう げんじよう しりよう
資料4-3)、各予防接種の情報提供の現状のまとめ(資料4-4)
を踏まえ、課題解決策等について検討した。

■ 討議結果

- よぼうせっしゅ じゅうようせい かんせん きけん しょうじょう しんこく など
・ 予防接種の重要性、感染の危険、症状の深刻さ等をわかりやすく
つた こうほう きょうか おこな
伝える広報の強化を行う。
- がっこう いしかい れんけい ふか じどうほんにんおよ ほごしゃ りょうめん
・ 学校や医師会と連携を深めながら、児童本人及び保護者の両面から、
よぼうせっしゅ いしききょうか
予防接種への意識強化をねらう。

■ 主な意見

いしわたぶかいちよう もりわきいん ふかさわいん よぼうせっしゅ う おも
石渡部会長・森脇委員・深沢委員 「予防接種を受けなきゃ」と思わせる
こうほう ちらし ひつよう かんせん きけん しょうじょう こわ うった しょうちゆう
広報・チラシが必要だ。感染の危険や症状の怖さを訴える。小中
がっこう れんけい はたら
学校と連携しながら働きかけていきたい。

とみたいいん たとし てんにゆう じどう ふ じゅしんりつ
富田委員 他都市から転入してくる児童が増えてきていることも、受診率
かんけい
と関係があるのではないか。

あらいいん こうかてき ちらし いしかい ちらか か
新井委員 効果的なチラシづくりにおいては、医師会の力も借りたい。
とうきよう おりんびく かいさい き かいがい にほん はい がいこくじん
東京でオリンピックの開催も決まり、海外から日本に入ってくる外国人
こんご ふえ さまざま びょうき かんせんしょう きけんせい たか
は今後も増え、様々な病気や感染症の危険性も高まるだろう。

はらいん ほけん せんせい きょうりよく え なや そうだんあいて
原委員 保健の先生の協力を得られないか。悩みの相談相手となるなど
じどう みちか そんざい
児童たちにとっても身近な存在だ。

もりわきいん ねんれい たか じゅしんりつ ひく けいこう よぼうせっしゅ
森脇委員 年齢が高いほど受診率が低い傾向がある予防接種については、
かい つうち ついかかくにん ふおろーあつぶつうち きょうか ほごしゃ
1回だけの通知ではなく追加確認やフォローアップ通知の強化、保護者へ
せっしゅ どうきづ おこな じゅうよう
の接種への動機付けを行うことが重要だ。

じむきょく ぎょうせい つうちご せっしゅじょうきょう しゅだん かくほ
事務局 行政でも、通知後の接種状況を把握する手段が確保されていな
げんじよう いちど つうち とど
いのが現状であり、一度だけの通知に留まっている。

いしわたぶかいちよう ちねんいん いぜん やくぶつぼうし でまえこうざ くみんかいぎ
石渡部会長・知念委員 以前、薬物防止などについての出前講座を区民会議
ていあん がっこう かいさい こうちようかい げんじよう ひじょう こうひよう
の提案で学校で開催したことがあったが、校長会や現場で非常に好評で、
けいぞくきぼう おお き ちゅうがくせいせだい ほんにん いしきけいはつ こうか
継続希望も多かったと聞いた。中学生世代は本人の意識啓発も効果があ

る。出前授業形式で予防接種の重要性を訴えるのも良いのではないかと。事務局 わかっていても、「面倒だから」など、確信犯的に受診をしない親もいる。子どもの方から自覚を促し、「受けさせて」と言わせる方向性も確かにありそうだ。

深沢委員・知念委員 4月と9月に学校で身体測定をしているので、その際にわかりやすいチラシが配布できると良いのではないかと。

深沢委員 これまで多くの方がきちんと受診してきたからこそ、身近な感染が見られないようになってきたのだが、そのことがなかなか実感できない。

「南の方へ旅行へ行くのなら日本脳炎の予防接種を受けたほうが良いよ」と言われ、納得したことがある。具体例が示せると良い。

原委員 啓発映像の製作も良いのではないかと。

エ 第4期最終報告書（案）について

資料5に基き最終報告書の構成と原稿案の一部が示された。各委員で内容の確認を行い、意見や気づいた事等があれば、2月12日までに事務局まで連絡することとした。

3 その他

■新総合計画の策定について（事務局からの連絡）

- 来る平成26年度は福田新市長の下、新しい市の「総合計画」を策定予定であり、これまでの様なパブリックコメントなどに加え、策定段階から市民の意見を取り入れる方向性が決まっている。
- 各区で策定する区計画を区民参加で策定していくことになる。
- 総合計画は分量も多く、分野も広範に渡る計画となるので、具体的な方法等はこれから区で検討予定であるが、区民会議でも議題として取り上げるなど、区民参加による検討の一つの場となることへの想定と期待がある。

(以上)